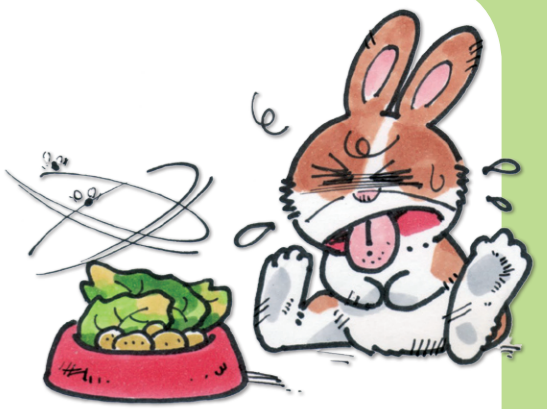


どうぶつの先生からのたより



発行元：社団法人 愛知県獣医師会

いままでの気持ちの良い気候から、湿気の多い梅雨そして暑い夏とこれから動物達にとって一番苦手な季節をむかえます。特に年を取った子や小さい赤ちゃんにとってはとても危険な季節。



- 食べ物が残ってカビが生えていないか
- 飲み水は十分にあるか
- 直射日光を避ける日よけがあるか、風通しは良いかなどチェックしてあげて下さいね。

「命をとおして伝えること」

旭川市立旭山動物園 園長 坂東 元

僕たち飼育展示係の仕事・目標は、動物たちのすごさやかけがえのなさを感じてもらおうこと、たくさんの命に囲まれている居心地の良さを感じてもらおうこと、だと考えています。そのためには展示している動物たちが「生き生きとしていること」が大前提です。観てもらうのは「生活の営み」つまり生きていく命を観てもらいたいし、命をとおして伝えることが大切なのだと考えています。動物は、自分がすごい能力を持っていると思ってるわけでもないし、自慢することはありませんから、私たちがその「すごい」を見つけて、そのすごい能力を発揮できるように工夫をし、飼育下だから初めて可能なアングルや距離で観てもらえるようにと頑張っています。

私たちは、知らず知らずのうちに自分にとって都合よくいいところのつまみ食いをしてしまいます。都合の悪いところや不愉快なところは見ようとしません。都合の悪いところが見えると「こんなんだと思わなかった」となりがちです。ペットの飼育放棄の言い訳で圧倒的に多い理由です。いいところ悪いところすべて含めて相手の存在を認める気持ちを持ってもらいたいと願っています。

旭山動物園には「珍しい動物」はいません。どんな動物も等しく自然の中で生きていてみんなすごい能力を持ち素晴らしい生き物たちです。絶滅危惧種、希少種だから価値があるわけではありません。むしろ今は普通の動物たちの素晴らしさを伝えることが、未来を考えると大切なことだと考えています。

「ありのまま」に素晴らしさを感じ価値を見つけ、自然の大切さに気づいてもらうこと、そして大切なものを守るのは人間の習性です。そのことが実現できたら、きっと今とは違う未来が見えてくるはずです。ヒトだけではなく地球上すべての生き物が共生できる未来のために動物園ができることは何か？ 常に自問自答を忘れてはいけなないと考えています。



公開講座のお知らせ

愛知県獣医師会では、今年の夏、県民公開講座を催します。人と動物のつながりや、学校での動物飼育の重要性など2人の講師をお招きして講演していただきます。教師・保護者の方が対象の中心となりますが多くの皆様のご来場をお待ちしております。

命輝く・命と心の教育 -動物飼育を通して-

講師 ● 坂東 元(旭山動物園園長) 中川美穂子(全国学校飼育動物研究会主宰)
 日時 ● 8月10日(水) 13:00~17:00
 場所 ● ウィンクあいち(愛知県産業労働センター) 大ホール
 定員 ● 800名 入場料 ● 無料

ウサギの毛のヒミツ

学校のウサギをさわってみてください、毛がフカフカですね。

毛をかき分けると、奥の方ほどびっしり生えて綿のようになっていますから、体温で温まった空気がこもりやすく、水もしみ込みにくそうです。

足の裏を見てください、びっしり毛でおおわれているので寒い冬でも平気です。

では、夏はどうなのでしょう？ 暑くないのでしょうか？

実は、夏になる前に「夏用の毛」に生えかわっているのです、飼育小屋の床にたくさん毛が積もっているのを見たことはないですか？

毛の生え替わる時期はたくさん毛が抜けますから、いつもよりもきれいに掃除してあげて、おとなしいウサギならブラッシングをしてあげましょう。



ウサギにはいろいろな毛の色がありますが、どうしてでしょう？

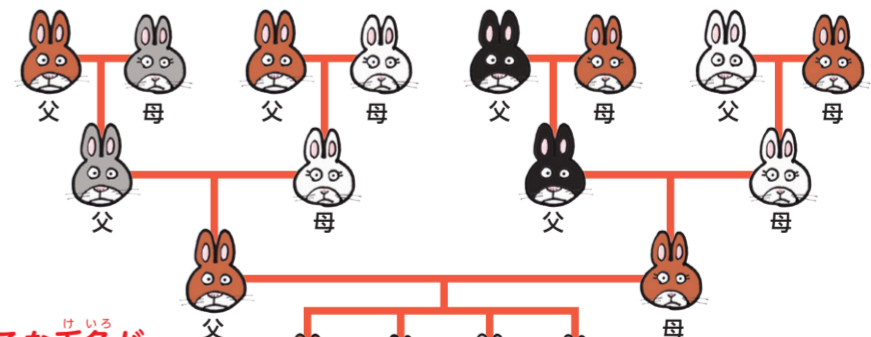


- 1つめはウサギの種類によって違います。
- 2つめは棲んでいる場所によっても違います。
- 3つめの理由は「遺伝」です。

これは、例えばお父さんとお母さんの特徴が、子供たちに受け継がれるということです。両親とも黒い毛だと、子供は黒い毛の場合が多いです。お父さんが黒くて、お母さんが白かった場合、子供は灰色でしょうか？

いえ、黒か白のどちらかになることが多いのです。

ただし、おじいちゃんやおばあちゃんの毛色の子が生まれてくる場合があります。



● いろいろな毛色が生まれる場合(例)

愛知県獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。学校で飼育している動物のことならどんなことでもご相談ください。

社団法人 愛知県獣医師会
 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目7番9号
 チサンマンション丸の内第2-901号
 TEL 052-961-3435・5844
 ホームページアドレス <http://www.aichi-vet.or.jp>
 E-mail : office@aichi-vet.or.jp



協賛/愛知県動物保護管理協会